

プレスリリース

令和5年6月7日

報道機関 各位

独立行政法人国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校長 澤田 恵介

大学生協から高専生へ「謎解きという名の挑戦状！！」 その答えは、「100円食堂」だった。

このたび、仙台高等専門学校名取キャンパス後援会は、みやぎインターカレッジコープにご協力をいただき、下記のとおり「100円食堂」をオープンすることにいたしました。

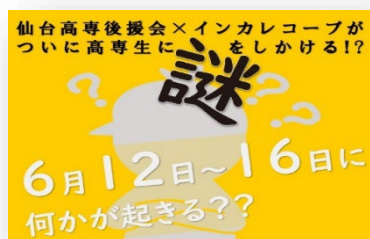
コロナ禍で希薄になった学生間のコミュニケーションの促進と学生生活を食で応援する事を目的とし、通常450円前後で提供している学生食堂のランチを100円で提供します。差額は名取キャンパス後援会が負担いたします。

6月12日（月）から6月16日（金）までの期間限定企画ではありますが、ぜひ多くの学生たちに利用いただきたいと考えております。なお、学生からの評判が良ければ新たな学生応援企画を計画していきます。

ウィズコロナの中で学校生活を送る学生の現状をご取材いただけますと幸いです。

記

1. 実施期間：令和5年6月12日（月）～6月16日（金）11時30分から13時まで
（取材可能日：6月12日（月）11時30分から13時まで）
2. 場 所：仙台高等専門学校名取キャンパス 萩工会館1階食堂及びガーデンテラス
3. 内 容：日替わり丼（5種類）を100円で販売
4. 詳 細：実施に係る詳細については、別紙をご参照ください。



【本件に関するお問い合わせ先】

《イベントの詳細に関すること》

仙台高等専門学校（名取キャンパス）

後援会事務局 安田

TEL: 022-381-0245 FAX: 022-381-0261

E-mail: r-yasuda@sendai-nct.ac.jp

《報道に関すること》

仙台高等専門学校（広瀬キャンパス）

総務課広報係

TEL: 022-391-5554 FAX: 022-391-6144

E-mail: koho@sendai-nct.ac.jp

【別紙】

企画裏話

コロナ禍で、黙食が推奨され皆で楽しく話をしながら食事をするのができなくなってから数年。やっと5類感染症に移行してもなお、以前のようなにぎやかな学食は見ることができなくなりました。そこで、学生の保護者の方々は考えた。「きっかけ」と「環境」をつくれば、また学生たちの笑顔が戻ってくるのではないかと。

そこで、学生たちが学食に集まるきっかけとして「100円食堂はどうか」という意見があり、さらに今若者たちにメジャーな「何か」を絡めながらわくわくするような企画にしてはどうかということになりました。

学食を運営している大学生協の中村店長に相談したところ、学生たちには100円食堂を行うとは一言も告げず、「謎解き」として、100円食堂の企画を開始するのはどうか、という提案をいただきました。謎解きの期間は5月29日（月）より1週間、連日生協のツイッター（仙台高専名取生協）でヒントをつぶやき、正解者には、豪華な景品がプレゼントされるという企画がスタートしました。連日ツイッターでヒントをつぶやくので6月2日（金）には、学生たちも100円食堂の企画に気が付くはず。答えは、6月5日（月）に学内一斉配信。仙台高専初の100円食堂企画。6月12日（月）にどのような学生たちの笑顔が見られるのか。

学生たちの笑顔をぜひ取材にきてください。なお、6月12日（月）は、主催者である仙台高専名取キャンパス後援会会長、大学生協インターカレッジコープ名取店店長への取材が可能です。

